

所 属	商工労働部 モノづくり振興課
担当(係)名	モノづくり担当 内線 3097

部材産業における取引先の拡大支援と経営改革

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
10,862	一般財源 10,862	補助金 10,862
(前年度 8,688)		((財)岐阜県産業経済振興センター) ((社)岐阜県工業会)

2 背景・現状

本県の金型や自動車部品などの部材産業は、地域経済を担う基幹産業であるが、大手企業からの受注に依存する傾向・体質にある。

他方で、優れた技術や製品を有する企業も多いが、自社のみで新たな取引先や技術連携先を開拓していくことは、経営規模の面から限界も見られる。

また、企業には今まで以上に生産工程の改善による競争力や経営体質の強化が求められるが、本格的な改善の指導を受けるには多額の費用がかかるため、中小企業では十分な改善活動が展開できない状況である。

今後の部材産業の発展のためには、各企業の持つ「強み」を活かし、取引や商談実績のない県内外の企業に対し、優れた技術や製品を売り込んでいく必要がある。

3 事業目的

部材産業の取引先を拡大するため、県産業経済振興センターをコア機関として、県内企業の連携体制を強化し、県外の手企業等とのビジネス機会を提供する。

また、県内中小企業が長期にわたり経営体質を改善・強化するため、実践的な「現場カイゼン」スキルを身につける機会を提供し、企業の生産コスト削減・生産効率向上を促進させる。

4 事業概要

(1) 県内企業の連携強化によるモノづくり企業の競争力の強化 (1,700)

○オープン・イノベーション促進事業

- ・研究開発成果を新製品開発に結びつけるため、企業同士の連携による新製品開発（オープン・イノベーション）を促進
- ・県外大手・中堅企業のニーズにあった新製品開発や異業種を含めた企業間連携による新分野進出、新製品開発を推進し、研究開発成果等の実用化を目指すとともに、大手企業との商談機会を設定

(2) 県内企業の経営体質を改善・強化 (2,162)

○モノづくり現場カイゼン力強化事業

- ・「カイゼン」「ムダ取り」活動の定着を図るため、基礎的知識を有する県内中小企業を対象に、実習等による実践的な研修会を実施

(3) 大規模展示会の開催による商談・取引機会の拡大 (7,000)

新○「ものづくり岐阜テクノフェア2011」の開催支援

- ・県内の企業・教育機関・研究機関が連携を深め、新事業・新技術を創出することにより県内産業の振興を図るため、隔年ごとに開催されている本展示会の開催を支援

■主催：(社)岐阜県工業会

■会期：平成23年10月28日～29日（2日間）

■場所：各務原市産業文化センター及びその周辺

■内容：企業、大学等研究機関の展示（約150企業・団体）

小中学生を対象としたものづくり体験教室の開催

講演会、出展者セミナー等の開催

(款) 7 商工費	(項) 1 商工費	(目) (3) 工鉱業振興費
(明細書事業名) ○工業振興費		
	モノづくりセンター事業費補助金	
	ものづくりテクノフェア開催支援事業費補助金	